

30 琉球国王と旧首里城正殿鐘



沖縄島は、14世紀末から15世紀初めにかけて、北山・中山・南山の3つの国にわかれていました。たがいに勢力を争い、やがて一つに統一され、琉球国王を中心とした「琉球王国」となりました。

1. 展示室にある、第一・第二尚氏の王統図を見て、次の琉球国王の名前を書こう。

- ア. 第一尚氏 2番目の国王:
- イ. 第一尚氏 6番目の国王:
- ウ. 第二尚氏 3番目の国王:

王国の王統は、「第一尚氏」と「第二尚氏」の2つにわかれていたのよ!

2. 「旧首里城正殿鐘」(万国津梁の鐘)の銘文を観察しよう。

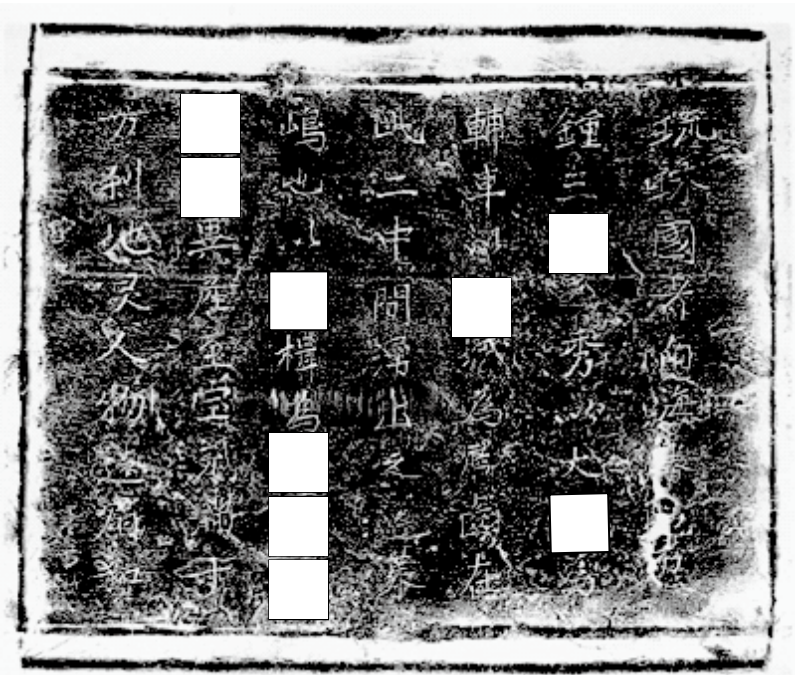
正殿鐘に刻まれた文字を観察して、□のなかに入る文字を書こう。

※ヒント 次の文章(銘文要約)を読んで参考にしよう。

「琉球王国は、朝鮮・中国・日本と交渉を持つ豊かなところですよ。外国諸国に橋を渡すように船をかよわせて交易し、国内に外国のめずらしい品物や宝物が満ちあふれています。」(以下省略)



↑
この面を見よう。



旧首里城正殿鐘は、1のイで答えた国王の命によって、1458年に造られたんじゃ!



琉球 沖縄	日本
旧石器時代	旧石器
縄文時代	縄文
弥生・平安 並行時代	弥生
	古墳 飛鳥 奈良
古くは 平安	平安
	鎌倉
グスク時代	南北朝
三山時代	室町
琉球王国時代 りゅうきゅうおうこくじだい	戦国 桃山 安土・
	江戸
沖縄県	明治
	大正
統治時代	アメリカ
新生沖縄県	昭和
	平成